

新設

## 知立市リハビリ専門職訪問支援事業(地域リハビリテーション活動支援事業)

---

【目的】 サービス開始前等に、リハビリ専門職が専門的な視点から、能力を見極め、サービス導入により達成する目標の設定や、サービスのゴール設定を本人と家族と合意形成する。エビデンスに基づいた自立支援プランに不安がある場合、リハビリ専門職がプランナーと同行訪問して側方支援を行う。

【対象者】 要支援1・2 ・事業対象者・一般高齢者

【費用】 無料

# 想定される事例

---

## 【娘より相談】

- 最近、家の内外でつまずきや転倒が増えてきたことから、デイサービスで活動を増やし、また安全に入浴してほしいと地域包括支援センターに相談。
- 要支援認定を行い要支援1の認定がおりた。
- 家族はデイサービスでの入浴を希望

## 【リハ職アセスメント】

- 膝腰に痛みや痺れあり、運動量減少
- 足首の関節固く、つま先があがりやすく、すり足で歩く
- 腹筋が弱い
- 室内環境を整えることで安全に自宅で入浴できる環境を整える

# 想定される事例

## 【ケアマネジメントの目標】

- 短期集中サービスCを利用し、集中的なリハビリによる下肢筋力強化と柔軟性の向上、併せて自宅でのセルフケアを支援しつつ、住宅改修を行い安全な動作獲得を目標とする。
- 短期集中サービスCの利用にて運動機能が向上。
- 「している行為」ではなく、「できる行為」を評価し、本人の自信につなげた。
- 住宅改修を行い手すりの使い方を指導、安全な入浴動作が獲得できた。

## 【モニタリング】

- 転倒に対する不安がなくなり、地域の通いの場へ参加意欲もでてきた。定期的なセルフケアの支援を行う。

本人・家族の希望を尊重し過ぎると、本来の自立支援とかけはなれ、単に継続的なデイサービスにつながりかねない



知立市リハビリ専門職  
訪問支援マニュアル

平成31年4月  
知立市



# 事業利用の流れ

区分	ケアマネジャー	リハビリ事業所
インテーク	事前に利用者の状況を確認 →リハビリ専門職のアセスメントの必要性を確認	
市への申請	派遣依頼書 を提出	
派遣要請		市からリハビリ事業所へ派遣要請
事前準備	訪問1週間前までに、派遣依頼書をリハビリ事業所へ提出	
事前打合せ	(必要に応じて)訪問前に、問題・課題の共通理解	
同行訪問		専門的視点からの助言
ケアマネジメントへの活用	ケアプラン等への活用	支援報告書の送付(1週間以内)
結果報告	市に支援結果報告書を報告	市に実績報告書を提出

生活機能の向上に向け、  
リハビリテーションの理念を積極的に取り入れて  
自立支援型ケアマネジメントを実現しましょう

